

二宮木材(株)

国産材の課題



会社紹介

創立：昭和26年

所在：栃木県那須塩原市

取扱樹種：国産杉、桧

年間取扱量：100,000m³/年

今、日本の山は大径木化が深刻

理由：

- ①大径木を製材出来る工場が少ない。（小規模工場が殆ど）
- ②売れる材料が少なく活用が難しい。
- ③単純に○から□を取るだけではないので、製材設備も種類が増える。
- ④大径木は木取り（丸太の挽き方）のパターンが多いので、従業員の知識や技術が求められる。

・・・ではどうするのか？

様々な大径木対策例

- ①平角（梁・桁）
- ②集成材のラミナ
- ③小割材

中でも歩留まりや製材手間を考えると平角に勝るものはないのは一目瞭然だが何故広がりを見せないのか？

①売りづらい。（在庫の回転率が悪い。）

②外材は強度等の明示されたものが一般的だが、国産材にはあまり明示されたものはない。
（JAS取得が進んでいない。）

③JAS構造材支援事業の後押しもあり、大型物件での平角（大径木）の活用は進んでいるが
一般物件への広がりが少ない。

↓

供給力が少ない為、余計に需要が生まれない。（安心して使えない。）

↓

しかし、ここに来てSDGSやウクライナ問題、世界的な木材の高騰などが重なり、過去20年以上
なかった事が起き始めた。（別紙記事参照）

↓

**これから増えていく新たな需要に対し、JAS材の供給が脆弱では折角掴みかけた需要が
逃げてしまう！！**

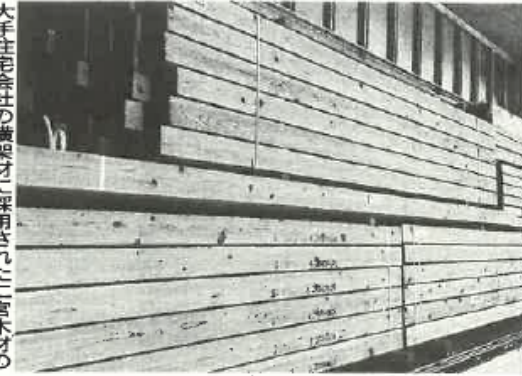
今後もJASの取得や需要喚起にご支援を宜しくお願い致します。私達は、日本の豊かな緑を子孫
に残す為に、今後も全力で国産材の活用に取り組んでまいります。

大手住宅会社がムク平角採用

—— 二宮木材 ——

二宮木材（栃木県那須塩原市、二宮次郎社長）が生産する杉ムク平角が、年間数千棟を手掛ける大手住宅会社向けで定期採用が決まった。杉ムク平角は大径材を歩留まり良く付加価値の高い形で活用できるため、今回の採用が国産材が抱える大径材問題の突破口になると期待されている。

国産材の大径材問題に突破口



大手住宅会社の横架材に採用された二宮木材の杉ムク平角。納入に向けた準備が着々と進んでいる。

住宅の梁 大手住宅会社ほど本格
は米松ムク 的な採用が難しい。
平角とRウ ツド集成平 林業センターが作成し
角が圧倒的 た杉ムク平角のスパ
に多いが、 ンを基に、米松ムクよ
杉ムク平角 り梁せいを高くするな
はこの2品 ど設計上の変更が検討
種に比べて され、ヤング係数の間
ヤング係数 題を解消。さらに、二
が低いため 宮木材がこれまでの実
使用には工 績から月50棟分、約2
夫を要す 50立方分の安定供給
る。現状は を担保したこと採用
供給も限ら が固まった。
れるため、 供給は、伊藤忠建材

が全体を取りまとめ、
二宮木材が製材、テク
ノウッドワークスがプ
レカットを行う形で進
められる。品質・性能
はJAS機械等級材で
E70以上、長さ3、4
mを中心、5、6mま
で、サイズは105、
120X105、30
0mmの範囲で対応す
る。月50棟分は利用側
にとって全体の1割程
度で、二宮木材は今後
生産能力を引き上げ、
供給を増やしていくた

日刊木材新聞

令和4年6月6日(月)1面

い考えだ。本社工場に
ノーマンツインバンド
ソーを新設し、グレー
ディングマシン一体型
のモルダーラインを増
設する計画で、今秋の
稼働を目指す。設備と
ともにピッキングの人
員も増員し、順次供給
能力を高めていく。

同社の杉ムク平角を
採用する大手住宅会社
にとっても今回は初の
試みで、現在使用して
いる米松ムク平角の一
部を切り替える。SD
Gsへの貢献という観
点から国産材が検討さ
れていたところへ、昨
年輸入材の供給が不安
定となったことが重なり、採用が決まった。
杉ムク平角のヤング係
数で必要なスパンを飛

ばすために、必要なサ
イズが部位ごとに細か
く示された栃木県林業
センターのスパン表も
杉を活用することへの

安心感につながった。

二宮泰爾専務の話
現状、大手住宅会社が
杉ムク平角を本格的に
採用するハードルは極
めて高いと思う。それ
でも最初の一步を踏み

出してもらえたこと
で、他の住宅会社にも
検討してもらいやすくな
った。需要が広がる
可能性が見えれば生産
する工場も増え、供給
力も高まる。杉ムク平
角の需要と供給が一気
に拡大するきっかけを
もらえた。国産材が抱
える大径材問題の突破
口になると確信してい
る。梁の自給率上昇に
はより多くの工場が平
角を生産し、安心して
使ってもらえる供給力
が必要。平角は乾燥が
難しいといわれること
も多いので、平角の乾
燥に関する当社の取り
組みをホームページに
掲載した。少しでも平
角の生産に関心を持っ
てもらえれば。